

# チェンジャーコントロール オーディオマスター

---

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO

## WX-C500



**警告**

# 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



## 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

## 道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- ・ 運転者は走行中に操作をしない。
- ・ 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

## 定期的な点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

## 警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

## 注意を促す記号



火災



感電

## 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

# 目次

△警告 ..... 4  
△注意 ..... 5

## 本機だけでできる操作

### ▶ 準備

まず、本機をリセットする ..... 6  
時計を合わせる ..... 7  
放送局を自動でプリセットする ..... 8

### ▶ ここだけ読んでも使えます

CDを聞く ..... 9  
テープを聞く ..... 12  
ラジオを聞く ..... 15

### ▶ ラジオ

特定の放送局をプリセットする ..... 17

### ▶ スペクトラムアナライザー

スペクトラムアナライザーの表示を選ぶ ..... 18

### ▶ その他の操作

音質や音のバランスを調節する ..... 19  
音や表示の設定を変える ..... 20

## 別売りの機器を接続すると

### ▶ CD/MD

チェンジャー内の  
CD/MDを聞く ..... 21  
聞きたいディスクを探す ..... 21  
繰り返し聞く(リピート)..... 22  
曲順を変えて聞く(シャッフル)..... 22

### 付録

使用上のご注意 ..... 23  
各部のなまえ ..... 26  
故障かな? ..... 28  
保証書とアフターサービス ..... 30  
主な仕様 ..... 31  
索引 ..... 裏表紙

準備

ここだけ読んでも  
使えます

ラジオ

アスペ  
ラクト  
イザ  
ラム

その  
他の  
操  
作

CD/MD

付  
録



火災



感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

### 取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の取り付けには専門知識が必要です。

万一、ご自分で取り付けるときは、別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。

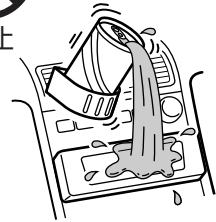


### 内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

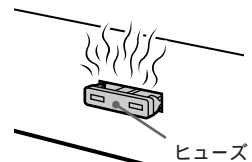


### 規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を越えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



禁止



---

### 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となることがあります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止



下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

---

### 運転前に動作点検をする

走行中に本機の故障に気付くと、事故やけがの原因となることがあります。運転する前に、本機が正しく動くことを確認してください。

---

### カセットテープやディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



禁止



## はじめに

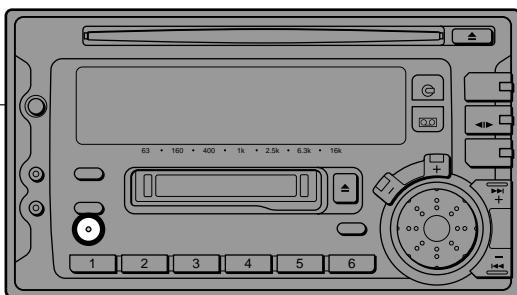
本機では、CDとカセットテープ、ラジオを聞くことができます。別売りの機器をつないだ場合も本機のボタンで操作できます。組み合わせる機器の例として以下のものがあります。

- CD / MDチェンジャー
- ローターリーコマンダー

お手手で簡単に操作することができます。

この取扱説明書では、本機の使いかたの他に、別売りのCD/MDチェンジャーを接続した場合の操作方法についても説明しています(21ページ~)。

## まず、本機をリセットする



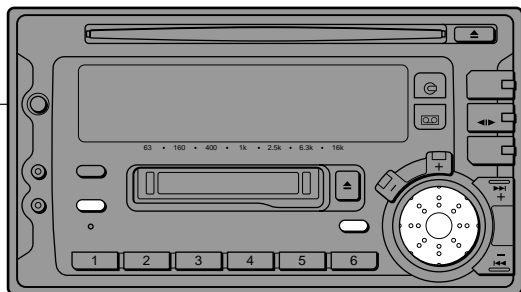
初めて使うときや、自動車のバッテリーを交換したときは、リセットボタンをボールペンの先などで押す。

ご注意

リセットボタンを押すと、時刻やプリセットさせた放送局がすべて消えますので、登録し直してください。

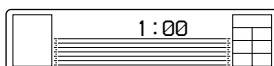
# 時計を合わせる

準備



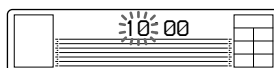
1 車のキーをONにする。

**DSPL** 2 DSPLボタンを時計表示が点滅するまで押す。

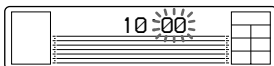


① ダイヤルを回して、「時」を合わせる。

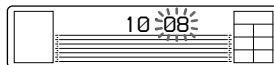
(時計は12時間表示)



**SEL** ② 「時」を合わせたら、SELボタンを押す。



③ ダイヤルを回して、「分」を合わせる。

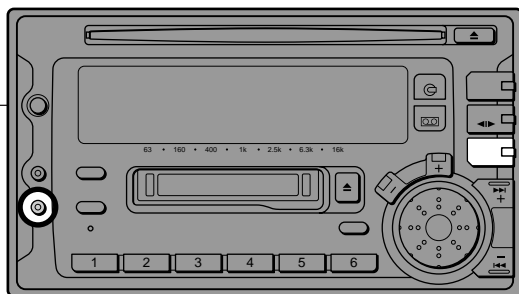


**DSPL** 3 DSPLボタンを押す。

ご注意

パワーセレクトスイッチを②にしている場合は、本機の電源を入れてから時計を合わせてください。電源を入れるには、TUNERボタンを押してラジオをつけます。

# 放送局を自動でプリセットする



受信できる局を数字の1～6ボタンに自動的に登録(プリセット)します。  
FMまたはAMのバンドでそれぞれ12局ずつ登録できます。テレビ放送  
(1～3チャンネル)は、FM90.0MHzの次にあります。



**1** TUNERボタンを押して、プリセットしたい放送局のバンドに切り換える。

押すたびに次のように換わります。

FM1 FM2 AM1 AM2



**2** SENS/BTMボタンを2秒以上押す。

「BTM」(ベストチューニングメモリー)と表示され、選んだバンドの中で受信状態の良い局が周波数の順に数字ボタンにプリセットされます。

ご注意

- 放送局の数が少ない場合や電波が弱いときは、プリセットされないことがあります。
- 表示窓にプリセット番号が表示されているときは、それ以降の数字ボタンに放送局がプリセットされます。

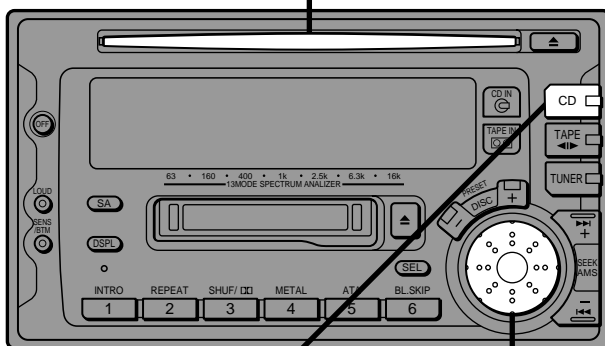
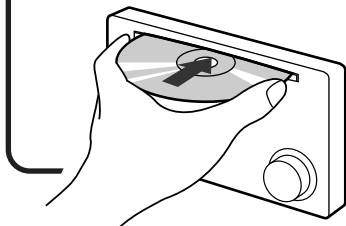


# CDを聞く

準備

ここだけ読んで  
使えます

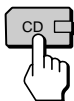
CDを入れると再生が始まります



音量を調節する

CDが入っているときに押すと再生が始まる

シーディー  
(CDボタン)



## 8cmCDについて

本機では8cmCDをアダプターなしで再生することができます。

8cmCDにシングルアダプターを付けてディスクを再生すると、誤動作することがありますので使用しないでください。

次のページへつづく

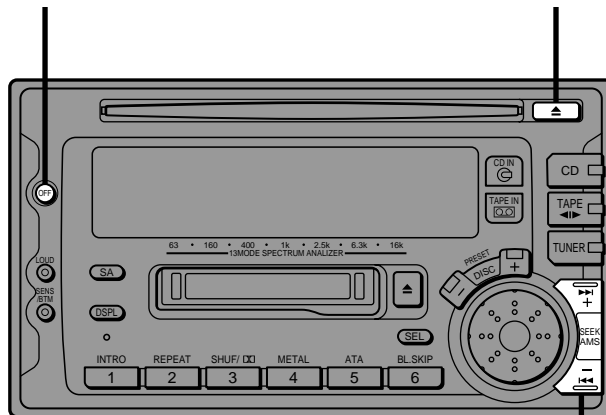
## CDを聞く(つづき)

止める / 電源を切る

オフ  
(OFFボタン)

CDを取り出す

イジェクト  
(▲ボタン)



### 聞きたいところを探す

シーク/エーエムエス  
(SEEK/AMSボタン)



先に進める

前に戻す

ボタンを押しつづけ、聞きたいところで離します。

### 曲の頭出しをする

シーク/エーエムエス  
(SEEK/AMSボタン)



次の曲へ

前の曲へ

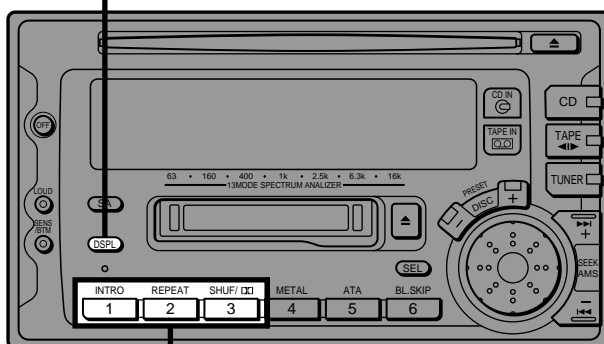
とばしたい曲の数だけ押します。

### \*セルフストア機能

▲を押した後、挿入口にCDが15秒以上差し込んだままになっていると、ディスク保護のため自動的にディスクを引き込み停止状態になります。

### 表示の見かた ディスプレイ (DSPLボタン)

DSPLボタンを押して表示を切り換えます。

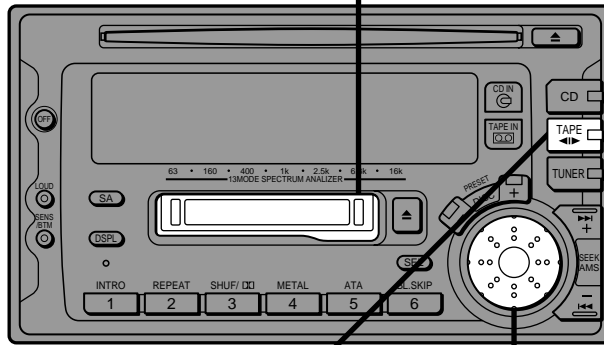
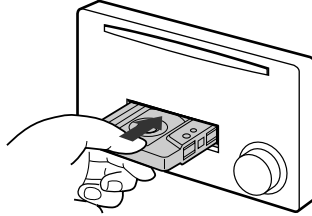


### 数字ボタンを押すと

- 1** イントロ 各曲の頭を10秒ずつ再生する (INTROボタン)  
もう1度押すとそこからふつ々の再生に戻ります。
- 2** リピート 今の曲を繰り返し再生する (REPEATボタン)  
もう1度押すと、ふつ々の再生に戻ります。
- 3** シャッフル 再生中のディスクのすべての曲を順不同に再生する (SHUF/DIボタン)  
もう1度押すとそこからふつ々の再生に戻ります。

# テープを聞く

テープを入れると再生が始まります

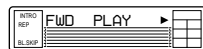


音量を調節する

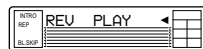
テープが入っているときに  
押すと再生が始まる

テープ  
(TAPEボタン)

再生中に押すと、テープの面が切り換わります。



上面を再生



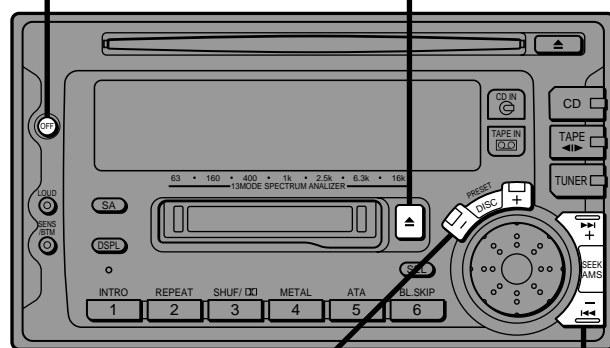
下面を再生

### 止める / 電源を切る

オフ  
(OFFボタン)

### テープを取り出す

イジェクト  
(▲ボタン)



### 巻戻し・早送りをする

プリセット/ディスク  
(PRESET/DISCボタン)



途中で再生を始めるには、  
TAPEボタンを押します。

### 曲の頭出しをする

シーク/エーエムエス  
(SEEK/AMSボタン)

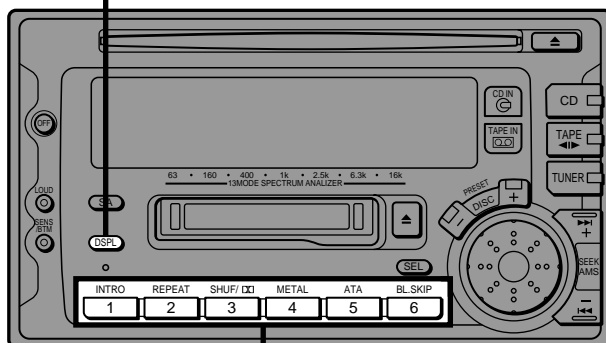


とばしたい曲の数だけ押しま  
す(最大9曲まで)。

# テープを聞く(つづき)

## 表示の見かた ディスプレイ (DSPLボタン)

DSPLボタンを押して表示を切り換えます。



## 数字ボタンを押すと

- 1** イントロ 各曲の頭を10秒ずつ再生する (INTROボタン)  
もう1度押すとそこからふつ々の再生に戻ります。
- 2** リピート 今の曲を繰り返し再生する (REPEATボタン)  
もう1度押すと、ふつ々の再生に戻ります。
- 3** シャッフル ドルビー ドルビー\* B NRで録音したテープを再生する (SHUF/DIボタン)  
もう1度押すと、解除します。
- 4** メタル 「MTL」と表示され、メタルテープを再生する (METALボタン)  
もう1度押すと、解除します。
- 5** エーティーエー 「ATA」と表示され、早巻き中はラジオに切り換わる (ATAボタン)  
もう1度押すと、解除します。
- 6** ブランク・スキップ 8秒以上の空白を早送りする (BL.SKIPボタン)  
もう1度押すと、解除します。

\*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。  
ドルビー、DOLBY、及びダブルD記号DIはドルビーラボラトリーライセンスコーポレーションの商標です。

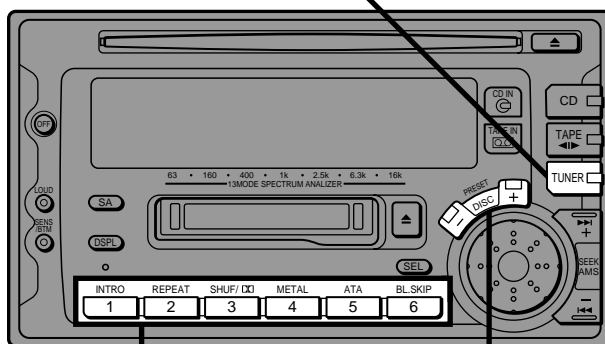
# ラジオを聞く

## 1 聞きたいバンドに切り換える



押すたびにFM1 FM2 AM1 AM2と切り換わります。

ロータリーコマンダーRM-X2Sをお使いのとき  
RM-X2SのMODEボタンでバンドを切り換えます。



## 2 聞きたい放送局の ボタンを押す (放送局をプリセッ トしてあるとき)



プリセット(登録)のしかた  
については、8ページ参照。

## プリセットした局を順に 受信する

プリセット/ディスク  
(PRESET/DISCボタン)

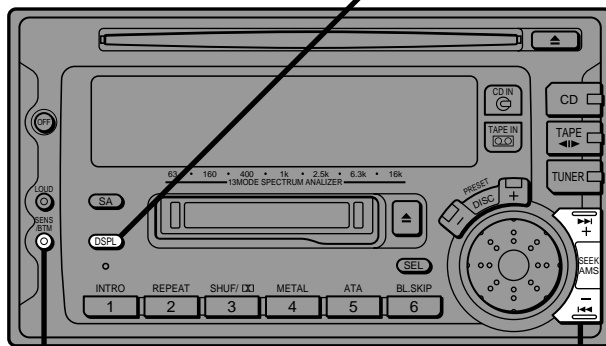
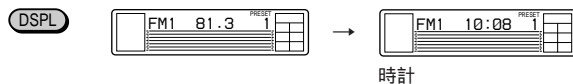


次のページへつづく

## ラジオを聞く(つづき)

### 表示の見かた ディスプレイ (DSPLボタン)

DSPLボタンを押して表示を切り換えます。



### ステレオ放送が聞きにくいとき

センシティビティ / ビーティ-エム  
(SENS/BTMボタン)

ステレオ放送を受信すると「STEREO」と表示されます。放送が聞きにくいときは、SENS/BTMボタンを押して「MONO」に切り換えます。音はモノラルになりますが、聞きやすくなります。

### 旅先などで、プリセットした局が受からないとき(自動選局を使う)

SEEK/AMSボタンを押します。自動的に放送局を探し始め、受信すると止まります。聞きたい局が受かるまで、ボタンを繰り返し押します。



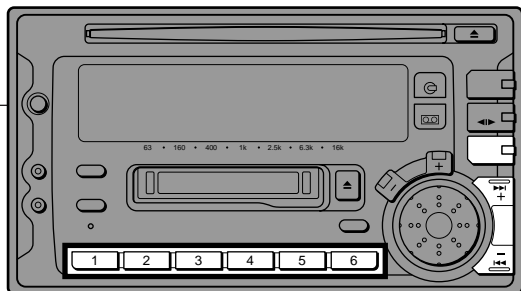
- 聞きたい局の周波数が分かっているときは、その局の周波数になるまでSEEK/AMSボタンを押しつづけます。
- 自動選局がたびたび止まってしまうときは、SENS/BTMボタンを押して「LCL」に切り換えます。比較的電波の強い局だけを受信します。



# 特定の放送局をプリセットする

ここだけ読んで  
使えます

ラジオ



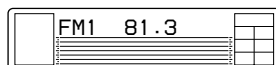
放送局を自動プリセット(8ページ)したあと、空いている数字ボタンに他の放送局を追加登録できます。すでにプリセットしてある数字ボタンも、他の放送局に登録し直すことができます。道路交通情報(AM1,620kHz またはAM 1,629kHz)をプリセットしておく便利です。



**1** TUNERボタンを押して、プリセットしたい放送局のバンドに切り換える。



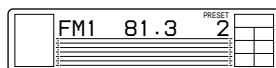
**2** SEEK/AMSボタンを押して、プリセットする放送局を受信する。



**3** プリセットしたい数字ボタンを番号が表示されるまで押す。



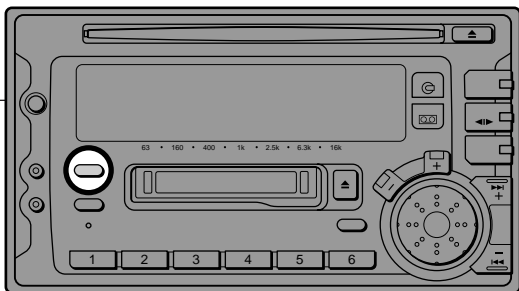
押した数字ボタンの番号が表示され、このボタンに選んだ放送局がプリセットされます。



## ご注意

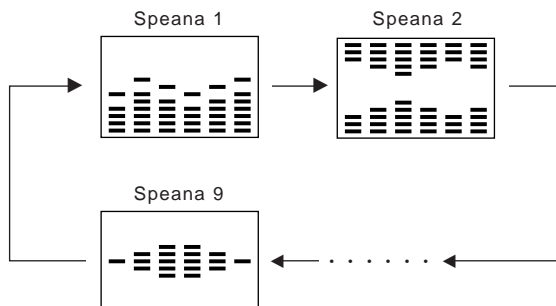
すでにプリセットしてある数字ボタンに同じバンドの他の放送局をプリセットすると、前の局は消えてしまいます。

## スペクトラムアナライザーの表示を選ぶ

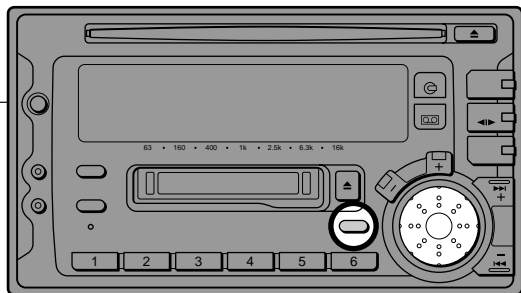


刻々と変化する音声信号レベルを13バンドのスペクトラムアナライザーでリアルタイムに表示します。また、表示パターンは9種類の中から選ぶことができます。

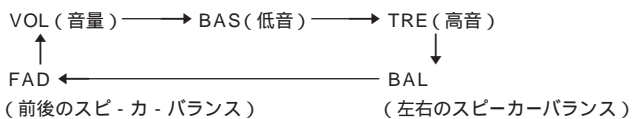
**SA** SAボタンを短く押して表示パターンを選ぶ。



# 音質や音のバランスを調節する



**SEL** 1 SELボタンを押して調節したい項目に切り換える。



2 ダイヤルを回して調節する。

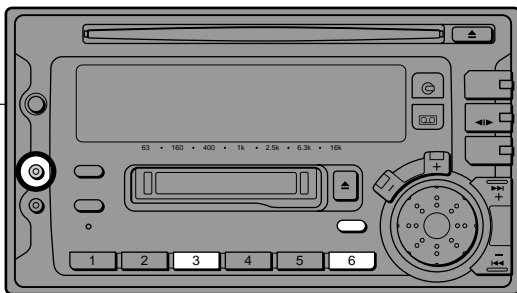
3秒以内にダイヤルを回してください。3秒過ぎると音量調節 (VOL)に戻ります。

	BAS, TRE	BAL	FAD
下がる	下がる	右が下がる	前が下がる
↑ ↓	↑ ↓	↑ ↓	↑ ↓
上がる	上がる	左が下がる	後ろが下がる

ア  
ス  
ペ  
ク  
ト  
イ  
ザ  
ム

そ  
の  
他  
の  
操  
作

# 音や表示の設定を変える



## ボタンを押したときの「ピッ」音を入・切する

**SEL** SELボタンを押しながら数字ボタン6を押す。

**BL SKIP**  
6 押すたびに切り換わります。

## 小音量でも低音・高音を聞きやすくする (ラウドネス機能)

音のバランスを補正し、小音量時でも低音と高音を聞きやすくします。

**LOUD**  
LOUDボタンを押す。

押すたびに切り換わります。

## 表示窓の照明を減光させる(ディマー機能)

**SEL** SELボタンを押しながら数字ボタン3を押す。

**SHUFF/DI**  
3 押すたびに切り換わります。

# CD/MD

別売りのCDチェンジャーやMDチェンジャーをつないで、CDやMD(ミニディスク)を再生できます。この章では、チェンジャー固有の機能について説明します。

## チェンジャー内のCD/MDを聞く



再生中にCDボタンを押して、聞きたいチェンジャーに切り換える。



全てのディスクを順に再生します。

ご注意

MDチェンジャー再生中も「CD」と表示されます。

その他の操作

## 聞きたいディスクを探す

探しかた

押すボタン

ディスクの頭出しをする

再生中にPRESET/DISCボタン



前のディスクへ



先のディスクへ

押した回数だけ前または先のディスクの頭出しをします。

CD/MD

## 繰り返し聞く

REPEAT  
2

再生中にREPEATボタンを押して表示を切り換える。

REP1

再生中の曲を繰り返す。

REP 2

再生中のディスクを繰り返す。

REP 3

再生中のチェンジャーの全ディスクまたは本機のディスクを繰り返す。

REP

ふつうの再生に戻る。

## 曲順を変えて聞く

SHUF/DJ  
3

再生中にSHUFボタンを押して表示を切り換える。

SHUF1

再生中のディスクの曲を順不同に1回ずつ再生する。

SHUF 2

再生中のチェンジャーの全ディスクの曲を順不同に1回ずつ再生する。

SHUF 3

全ディスクの曲を順不同に1回ずつ再生する。

SHUF

ふつうの再生に戻る。

# 使用上のご注意

## ヒューズについて

ヒューズを交換するときは、必ず、ヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。

## 本体の表面を傷めないために

本体表面に殺虫剤やヘアスプレーがかかったり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品が長時間接触しないようにしてください。本体表面が変質、変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

## 液晶表示について

温度が極端に高いまたは低いところでは、表示が見づらくなることがありますが、故障ではありません。周囲の温度が常温に戻ると、表示ももとに戻ります。

## カセットデッキのヘッドのお手入れについて

カセットテープを長い間使用すると、ヘッドが汚れて、音質がよくない、音が出ないというようなことがおこります。1か月に一度ぐらいの割合で、別売りのソニークリーニングカセットCHK-1またはC-1KNを使ってヘッドをクリーニングしてください。また、クリーニングカセットを使用しても症状が良くならない場合はお買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

## 良い音で聞くために

カップホルダーにジュースなどを置くときは、飛び散りにご注意ください。本機やカセットのテープ面に糖分が付着すると、カセットデッキのヘッドが汚れ、音質が劣化したり、音が出なくなることがあります。ヘッドに付着した糖分は、クリーニングカセットでクリーニングすることができません。



## カセットについて

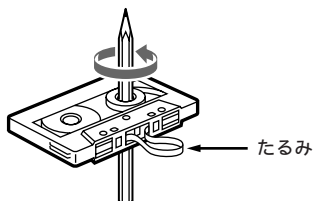
- ・テープ面に指を触れないでください。テープ面が汚れたカセットを使うと、音質の劣化の原因となります。
- ・古いカセットや粗悪なカセットを使わないでください。音質の劣化や故障の原因となることがあります。
- ・次の場所には絶対に置かないでください。
  - 直射日光が当たるところなど高温の場所(特に夏季)
  - 湿度の高いところ

CD/MD

付録

## 使用上のご注意(つづく)

- テープにたるみがあると、テープが機械に巻き込まれることがあります。必ず、鉛筆などでたるみをなくしてから使用してください。



- 90分を超えるテープのご使用はおすすめできません。90分を超えるテープは、非常に薄くのびやすいので、車の振動や高温によってテープが機械に巻き込まれる場合があります。



- 変形したカセットテープやラベルのはがれかかったテープを使用すると故障の原因になります。ラベルがはがれかかっているときは、新しいラベルに貼り直してください。



- 本機はパワーアンプ内蔵のため、長時間使用するとカセットが熱くなりますが、カセットの機能には影響ありません。

### 結露について

寒いときヒーターをつけた直後など、CDプレーヤー内部の光学系のレンズに露(水滴)が生じることがあります。このような現象を結露といいます。

結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、CDプレーヤーが動作しないことがあります。

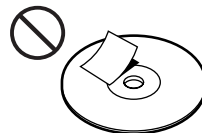
周囲の状況にもよりますが、CDを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし、何時間経過しても正常に動作しない場合はアフターサービスをお申し付けください。

### コンパクトディスクについて

- CDの汚れやゴミ、キズ、そりなどが、音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように、次のことにご注意ください。



記録面に触れないように持つ。



ディスクに紙など貼らない。  
キズを付けない。



- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。



- 再生する前に、再生面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へふき取ってください。

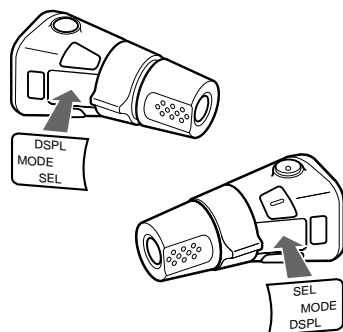


- ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。静電気防止剤なども、逆にCDを傷めることがありますので、使用しないでください。

## ロータリーコマンドーのシールについて

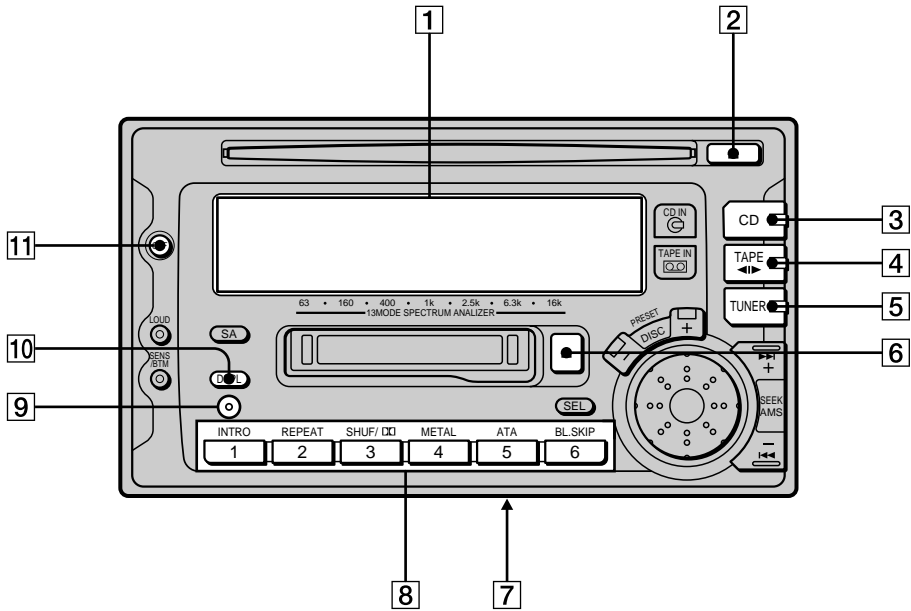
本機には、別売りのロータリーコマンダー (RM-X2S) を接続することができます。ロータリーコマンダーには、ボタン名称のシールが4枚付属されています。接続するマスターユニットの機能および、ロータリーコマンダーを取り付ける向きに合わせて、シールを貼ってください。

本機には、「DSPL」のシールをお使いください。



# 各部のなまえ

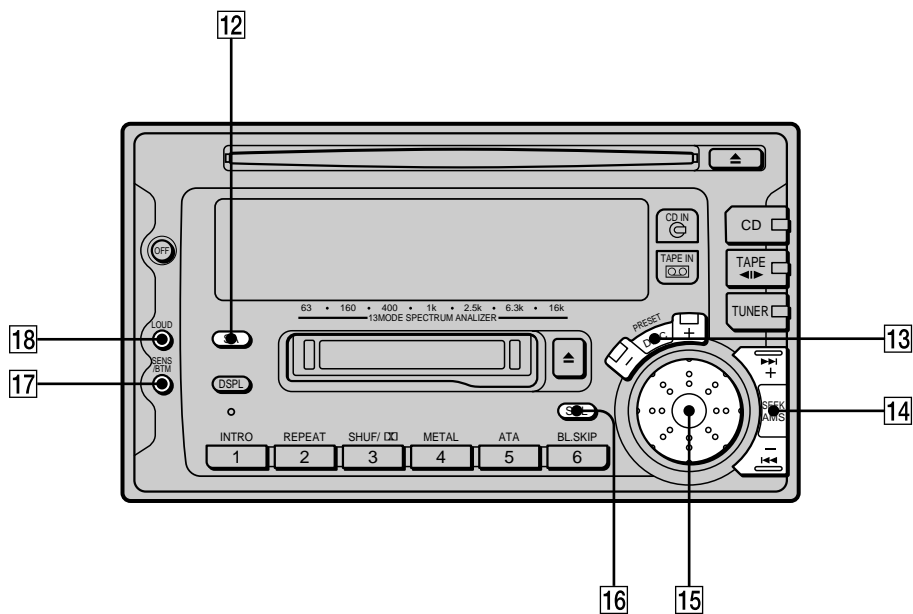
内のページに詳しい説明があります。



- |  |   |
|--|---|
| <p>1 表示窓<br/>イジェクト</p> <p>2 ▲(CD取り出し)ボタン 10<br/>シーディー</p> <p>3 CD(CD再生、チェンジャー選択)ボタン 9 21</p> <p>4 TAPE ◀▶(テープ再生、再生面切り換え)ボタン 12<br/>テープ</p> <p>5 TUNER(バンド切り換え)ボタン 8 15 17<br/>チューナー</p> <p>6 ▲(カセット取り出し)ボタン 13<br/>イジェクト</p> | <p>7 パワーセレクトスイッチ(底面)<br/>くわしくは「取り付けと接続」をご覧ください。</p> <p>8 数字ボタン1～6<br/>テープ 14<br/>ラジオ 8 15 17<br/>CD/MD 11 22</p> <p>9 リセットボタン 6</p> <p>10 DSPL(表示切り換え)ボタン 7 11 14 16<br/>ディスプレイ</p> <p>11 OFF(電源切り)ボタン 10 13<br/>オフ</p> |
|--|---|

次のページへつづく

## 各部のなまえ(つづき)



12 スピーク  
SA(スペクトラムアナライザー切り換え)ボタン 18

13 プリセット/ディスク  
PRESET/DISCボタン

テープ 13

ラジオ 16

CD/MD 21

14 シーク/エーエムエス  
SEEK/AMS(頭出し/ラジオ選局)つまみ 10 13 16 17

15 ボリューム/バス/トレブル/バランス/フェーダー  
VOL/BAS/TRE/BAL/FAD(音量/音質調整)ダイヤル 19

16 セレクト  
SELボタン 19 20

17 センシティビティ/ピーチーエム  
SENS/BTM(感度切り換え/ベストチューニングメモリー)ボタン 8 16

18 ラウドネス  
LOUDボタン 20

# 故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。  
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

	症状	原因・処置
	音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>音量を上げてください。</li><li>スピーカー接続時：フェーダーの設定が正しくない。 2スピーカーで聞くときは、スピーカーバランスをフロント、あるいはリア側にしてください。</li></ul>
共通	電源を切ったときに時計が表示されない	本機底面のパワーセレクトスイッチが⑥側に設定されているときは、時計は表示されません。
	ラウドネス効果がかからない	ラウドネス効果は音量が低いときだけかかります。
	メモリーの内容が消えてしまった。	<ul style="list-style-type: none"><li>リセットボタンを押した。</li><li>動作用電源コードまたはバッテリーをはずした。</li><li>電源コードが正しく接続されていない。</li></ul>
	ボタンを押したときの「ピッ」という音が出ない。	・「ピッ」という音が出ない設定になっている(20ページ)。
	カセットが入らない	カセットを正しい向きに入れてください。
	テープ再生中にアンテナが上がる	・「ATA」と表示されている場合は、ATA機能が働き、テープ早送り、巻き戻し中に自動的にラジオを受信するためアンテナが上がります。
	雑音が多い	雑音が多いテープ、あるいは録音レベルの低いテープを再生している。故障ではありません。
カセットプレーヤー	音がこもる	<ul style="list-style-type: none"><li>ヘッドが汚れている。別売りのソニークリーニングカセット(CHK-1またはC-1KN)を使ってクリーニングしてください。</li><li>ドルビーNR録音されていないテープをドルビーB NRで再生している。数字ボタン3を押してドルビーNRを切ってください。</li></ul>
	頭出しができない	<ul style="list-style-type: none"><li>曲間のあきが短すぎる。録音テープを作るとき、曲間を4秒以上あげてください。</li><li>曲間に雑音が多く、曲間を検出できない。</li></ul>
	曲の途中で再生が始まる	<ul style="list-style-type: none"><li>曲の途中に無音部分や低音のみの部分が1秒以上あり、曲間として検出された。</li><li>再生している面と反対の面に大きな音が録音されている。</li><li>無音部分の一部に雑音が多い。</li></ul>
	曲が収録されていない部分で再生が始まる	ドルビーNR録音されたテープをドルビーNR OFFで再生している。数字ボタン3を押してドルビーNR BIに切り換えてください。

## 故障かな?(つづき)

	症状	原因・処置
ラジオ	受信できない、 雑音しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カーアンテナとの接続を確認してください。</li> <li>・オートアンテナが上がっていない。パワーアンテナコントロールリードをANT/REM(青)コードに接続してください。</li> <li>・周波数を確認してください。</li> </ul>
	SEEKボタンを押しても聞 きたい局で止まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「LCL」と表示されている場合は電波の強い周波数しか受信しません。SENS/BTMボタンを押して表示を消してください。</li> <li>・電波が弱くて自動選局できない。SEEK/AMSボタンを押してつづけて周波数を合わせてください。</li> </ul>
CD/MD	音がとぶ、音が途切れる、 音が割れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CDが汚れている。ディスクをクリーニングしてください。</li> <li>・ディスクが傷ついている。</li> </ul>
	音が出ない、音が小さい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーカーとの接続を確認してください。</li> </ul>

## CD/MDのエラー表示

CDやCD/MDチェンジャーが誤動作すると、アラーム音が鳴り、エラー表示が5秒間点滅します。

エラー表示	原因	処置
E-01	ディスクマガジンがチェンジャーに入っていない。	ディスクマガジンにディスクを入れ、チェンジャーに入れる。
E-02	チェンジャーのディスクマガジンにディスクが入っていない。	ディスクを入れる。
	ディスクが裏返しになっている。	ディスクを正しく入れ直す。
E-04	CDが汚れている。	CDをクリーニングする。
	MDが何らかの原因で再生しない。	ほかのMDに入れ換える。
E-99	何らかの原因でチェンジャーが動作しない。	本機のリセットボタンを押す。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書(別に添付)

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

## 保証期間

お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな?」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口(別紙)にご相談ください。

## 保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

## 保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

## 部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

# 主な仕様

## CDプレーヤー部

SN比	90dB
周波数特性	10 20,000Hz
ワウフラッター	測定限界以下

## カセットプレーヤー部

トラック方式	4トラック2チャンネル (ステレオ)
ワウフラッター	0.08% (WRMS) 以下
周波数特性	30 20,000Hz
再生SN比 (JIS A)	

カセット	ドルビー B NR	ドルビー NR OFF
TYPE I	65dB	58dB
TYPE II, III, IV	67dB	61dB

## チューナー部

### FM

受信周波数	76 - 90MHz (テレビ1 - 3ch)
中間周波数	10.7MHz
実用感度	8dBf
周波数特性	30 45,000Hz
SN比 50dB感度 (IHF)	18dBf
実効選択度	75dB (400kHz)
SN比	65dB (ステレオ) 70dB (モノラル)
ひずみ率 (1kHz)	0.5% (ステレオ) 0.3% (モノラル)
ステレオセパレーション	35dB以上 (1kHz)
キャプチャレシオ	4dB

### AM

受信周波数	522 - 1,629kHz
中間周波数	10.71MHz/450kHz
実用感度	30 μV

## アンプ部

適合インピーダンス	4 - 8
最大出力	30W × 4 (4 負荷1kHz)

## 電源部、その他

電源	DC12Vカーバッテリー (マイナスアース)
出力端子	アンプコントロール、 アンテナコントロール
入力端子	バス音声入力端子、 バスコントロール入力端子
本体寸法	約 78 × 100 × 172mm (幅/高さ/奥行き)
取付寸法	約 78 × 100 × 155mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約2.2kg
付属品	取り付け/接続部品(一式) 取扱説明書(一式) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1)
別売品	CDチェンジャー CDX-51(10枚) CDX-T62(6枚) MDチェンジャー MDX-60 ロータリーコマンダー RM-X2S ソースセクター XA-C30 バスケーブル(RCAピンコード 付属) RC-61(1m) RC-62(2m) RCAピンコード RC-63(1m) RC-64(2m)RC-65(5m) CDクリーニングキット CDM-21BK クリーニングカセット CHK-1、C-1KN

本機の仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

# 索引

## あ、か行

イントロ 11、14

ATA 14

エラー表示 29

音質

ラウドネス 20

音量 9、12

## さ行

CD/MD 21

シャッフル 11、22

ステレオ放送 16

スピーカーバランス 19

スペクトラムアナライザー 18

## た、な行

ディマー 20

テープ 12

道路交通情報 17

ドルビー 14

電源 10、13

時計 7

## は、ま、や行

バランス 19

表示窓

CD/MD 11

テープ 12、14

ラジオ 16

フェーダー 19

ブランク・スキップ 14

プリセット

自動プリセット 8

ラジオ局 8、15~16

ベストチューニングメモリー 8

ボタン操作音 20

## ら、わ行

ラウドネス 20

自動選局 16

プリセット 8、15、17

リセット 6

リピート 11、14、22

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111